

2021年7月 29 日

各位

株式会社ソフィアホールディングス
代表取締役社長 飯塚 秀毅

当社連結子会社 株式会社サイバービジョンホスティングによる
新サービス「Brand Keeper(ブランドキーパー)」専用サイト開設のお知らせ

当社連結子会社の株式会社サイバービジョンホスティング(以下「CVH」、本社: 神奈川県横浜市、代表取締役: 古木 一行)は、電子メールに送信者のブランドロゴを付加することができるメール新標準 BIM1 の実装までをサポートする新サービス「Brand Keeper(ブランドキーパー)」の専用サイトを、この度開設しましたので別紙のとおりお知らせします。

2021年7月29日

各位

株式会社サイバービジョンホスティング
代表取締役 古木一行

企業・組織の商標ロゴ表示で「なりすましメール対策」「ブランディング」
「Brand Keeper(ブランドキーパー)」専用サイトをオープン



これからの“企業ブランド保護”の世界基準
金融詐欺、なりすましメール対策に最適な解決策

GoogleとDigiCertが主導して開発した“新メール基準”
電子メールクライアントの「送信者」フィールドの横にブランドロゴを表示できます。
Twitterの青いマークや、Instagramの確認済みバッジ同様に、メッセージが
開かれる前でも貴社のロゴマークを表示することができます。



DigiCert(デジサート)(本社:アメリカ・ユタ州)の日本の正規代理店としてデジタル証明書ソリューションを提供する CVH は、電子メールに送信者のブランドロゴを付加することができるメール新標準 BIMi の実装までをサポートする新サービス「Brand Keeper(ブランドキーパー)」の専用サイト(URL: <https://bk.rms.ne.jp/>) を開設しましたのでお知らせします。

銀行やクレジットカード会社、有名企業を詐称したフィッシングやなりすまし・詐欺メールの増加・巧妙化に伴い、受信したメールを受信者が疑う傾向はますます強まっています。

メールのセキュリティ向上のため、BIMI(Brand Indicators for Message Identification)と呼ばれる新しい規格が登場し、2021年7月12日に Google Gmail でのサポートがリリースされました。

このメール新標準により、組織や企業は電子メールクライアントの「送信者」フィールドの横にブランドロゴを表示でき、メッセージが開かれる前でも貴社商標のロゴマークを表示することができます。

このロゴ表示に必要となる VMC(認証マーク証明書/Verified Mark Certificate)も、2021年7月12日に DigiCert よりリリースされています。

受信トレイに表示されるロゴで送信元のブランドを一目で認識できることにより、メールの信頼性レベルを飛躍的に向上させることが可能です。これにより、メールの到達性、開封率の向上や配信停止・迷惑メール報告を減らします。また、なりすましなど悪意を持った第三者から顧客やブランドを守ることができます。

私たち CVH は Google・DigiCert による BIMI パイロットプログラムに参加した日本企業です。「Brand Keeper(ブランドキーパー)」で BIMI 実装のベストプラクティスを提供します。BIMI の基準を満たす SPF、DKIM、DMARC の導入と、DigiCert が発行する VMC(認証マーク証明書/Verified Mark Certificate)の取得・実装を専任エンジニアがサポートします。

「Brand Keeper(ブランドキーパー)」概要

メールの信頼性レベルを飛躍的に向上できる「次世代の規格」

— Brand Indicators for Message Identification —

BIMIは、メールのセキュリティを向上させ、メール画面に貴社のブランドロゴを表示させることによりブランド認知度を高めます。現在、Gmail、YahooMail、およびVerizonでサポートの予定。今後メールブランディングの世界基準となる物です。

なりすましメール対策を強化

なりすまし対策のセキュリティ技術

— Domain-based Message Authentication, Reporting, and Conformance —

DMARCはなりすましメール対策の技術で、ドメイン認証技術のSPFやDKIMの働きを補強する物です。SPFやDKIMで認証に失敗したメール（なりすましの可能性）の取り扱いを指定する事ができます。詳細なレポートを確認し、今後の運用に活かす事で、なりすましメール対策の精度を上げることもできます。

BIMI用のVMC証明書を使用し、検証済みのブランドマークを表示

— Verified Mark Certificated —

DMARC導入後、VMC (Verified Mark Certificated) 検証済みマーク証明書を発行する事でBIMIを利用できます。BIMIで利用するロゴマークは、商標登録している必要があります。VMC発行時の認証と商標登録されたロゴマークにより、第三者による不正利用を防ぎます。

■サービス名 : Brand Keeper(ブランドキーパー)

■サービスサイト: <https://bk.rms.ne.jp/>

■会社概要

社名 : 株式会社サイバービジョンホスティング

所在地 : 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-15-12 共立新横浜ビル 5 階

設立 : 2009 年 07 月

代表 : 代表取締役 古木 一行

事業者番号: 一般第二種電気通信事業者 総務省届出番号 A-21-10690

親会社 : 株式会社ソフィアホールディングス(JASDAQ:6942)

■本件に関するお問合せ先:

リスクマネジメントソリューション(RMS)事業部

Brand Keeper(ブランドキーパー)担当

TEL :045-548-4656/E-MAIL:info@rms.ne.jp
